

○ニコリンH注射液 [注]

【重要度】 【一般製剤名】シチコリン citicoline 【分類】シチコリン製剤

【単位】▼500mg/A [2mL], ○1000mg/A [4mL]

【常用量】100~1000mg/日

【用法】静注（用途により点滴静注、筋注）

【透析患者への投与方法】透析患者の投与方法に言及した文献なし（5）

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎不全患者の投与方法に言及した文献なし（5）

【特徴】脳内の重要なリン脂質であるレシチンの前駆物質の一つ。レシチン生合成促進作用による細胞膜のリン脂質代謝改善を作用機序とする。脳において脳幹毛様体賦活作用、脳代謝改善作用などがある。脳梗塞急性期に有用であることは証明されたが、脳出血には明確な効果が認められていない。急性肺炎進展に重要な働きをする phospholipase-A2 を阻害することから急性肺炎時に蛋白分解酵素阻害剤と併用することもある。

【主な副作用・毒性】過敏症、精神神経症状など

【代謝】小腸壁および肝で代謝を受ける（Arzneimittelforschung 33: 1066-70,1983）

【排泄】主に尿中に排泄 [ラット]（1）

【T1/2】約 2hr（1）

【分布】脳内に移行する（1）

【MW】488.32

【透析性】不明（1）

【TDM のポイント】TDM の対象にならない【pKa】4.4（1）

【備考】脳梗塞急性期意識障害の患者に使用する場合には、卒中発作後 2 週間以内に投与を開始することが望ましい。

【更新日】20180409

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。